

## 平成21年度

### 第2回五城目町地域公共交通協議会 会議録

#### 【会議の日時・場所】

日 時 平成21年12月17日(木) 午後2時00分より  
場 所 役場 2階 正庁

#### 【協議案件等】

- 報告(1) 馬場目地区デマンド型乗合タクシーの実証運行の実績について(まとめ)
- 報告(2) 馬場目地区デマンド型乗合タクシーの懇談会について
- 報告(3) 馬場目地区デマンド型乗合タクシーの本格運行について
- 協議(1) 五城目町馬場目地区デマンド型乗合タクシー実証運行実施要綱の廃止について
- 協議(2) 高樋線の代替交通(案)について
- 協議(3) 五城目町循環バス計画(案)について
- 協議(4) その他

#### 【出欠状況】

出席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	20名
欠席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	8名
事務局	別紙「委員出欠表」のとおり	7名

#### 【会議の内容・発言要旨】

午後2時00分開会

##### ○事務局(石川まちづくり課長)

定刻になりましたので、只今から平成21年度 第2回五城目町地域公共交通協議会を開会いたします。開会に先立ちまして、武田会長が挨拶を申し上げます。

##### ○武田会長

師走のお忙しい中、ご案内を差し上げたところ、たくさんの方々からご参集いただきありがとうございます。

12月2日の秋田魁新聞の欄にバス利用状況の記事がありました。東北運輸局による調査の結果でしたが、昭和28年に調査以来過去最低ということでした。昭和44年をピークに年々減少の一途を辿っている現状です。地域の人口減少もありますが、絶対的な利用者の減少があるろうかと思えます。バス会社としても穴埋めに苦労しているようで、このことが他にも大きく

影響してくるのではないかと心配しているところです。

交通弱者にとっては、足の確保が必要です。病院、ショッピングなど生活の足の確保はもちろんのこと地域間交流の為の足の確保も必要になってきます。今後の方向として考えていかなければならないのではないかと考えております。

今日の協議案件は(1)、(2)、(3)、とあるわけですが、協議の方をよろしく願いいたします。

ところで、12月5日の秋田魁新聞には、湖東病院の廃止ということが大きく載っております。町民の不安材料となっております。行政もがんばっているところですが、本日、周辺の町村から厚生連の方へ意見書を提出しております。同時に地域の情熱も伝えなければならないということで地域の会長さんたちも署名運動に汗しているところです。ご協力をお願いしたいと思います。

○事務局(石川まちづくり課長)

協議に入る前に、この度、定期人事異動や代表者の変更にとまなましまして、新たに委員となります方々へ委嘱状を交付したいと思います。委嘱状は町長に代わりまして副町長が交付いたします。2名の方がいらっしゃいます。佐々木輝毅様、その場にお立ち願います。副町長お願いいたします。

○武田副町長

(佐々木輝毅氏へ、委嘱状朗読、交付。)

○事務局(石川まちづくり課長)

続いて、大西 義様、お立ち願います。副町長お願いいたします。

○武田副町長

(大西 義氏へ、委嘱状朗読、交付。)

○事務局(石川まちづくり課長)

これ以降の会議の進行は規約により会長よりお願いいたします。

○武田会長

議事に入る前に私の方から会議録署名員を選任いたします。  
どのように取り計らったらよろしいでしょうか。

○委員全員

会長一任。

○武田会長

会長一任の発言がありましたので、私の方から指名させていただきます。

本日の会議録署名員に、ただいま委嘱状をお渡しした合資会社五城目タクシー常務 佐々木輝毅委員、五城目町校長会会長 石井正委員の2名を指名いたします。よろしくお願ひ致します。

それでは、次第に従いまして進めていきたいと思ひます。まず、報告事項ですが、事務局より報告事項(1)、(2)、(3)について一括で報告をよろしくお願ひ致します。

○事務局(大石)

(報告(1)、(2)、(3)を資料(スライド)により説明)

○武田会長

ありがとうございました。只今の報告についてご質問、ご意見はありませんか。

○委員全員

特になし。

○武田会長

ありましたら、(4)その他で受け付けます。それでは協議に入ります。協議(1)について事務局より説明をお願いします。

○事務局(大石)

(協議(1)を資料により説明)

○武田会長

事務的なことの説明ではありますが、協議(1)についてご質問等ございませんか。

○委員全員

特になし。

○武田会長

それでは協議(1)五城目町馬場目地区デマンド型乗合タクシー実証運行実施要綱の廃止については承認としてよろしいでしょうか。

○委員全員

異議なし。

○武田会長

それでは協議(1)については、承認したものといたします。次に、協議(2)について事

務局より説明をお願いします。

○事務局（大石）

五城目町の地理的条件、又アンケート調査をふまえて、馬場目地区の乗合タクシーを参考に提案したい。（以後、資料により説明）

○武田会長

いろいろご意見を賜りたいと思います。畠山委員、運行路線、運行日等について何かご意見ありませんか。

○畠山委員（富津内地区町内会長会）

富津内地区を対象にアンケート調査があったせいか住民の関心が高まっており、登録は必要なのか、いつでも利用したい時に利用するというわけにはいかないのか等、細部にわたっても話題になっています。今の路線バスの利用状況をみると、路線バスを利用している人以外に、バス停まで遠いのでまとまってタクシーを利用しているという人もいますので、乗合タクシーはスムーズに受け入れられるのではないかと思います。内川線もあるからそれを利用すればいいという安易な考えもあるようですが、やはり地区全般に、馬場目地区の次は富津内地区だという思いがあります。馬場目地区のやり方をより改善した形でやってもらえればタクシーと違和感なく利用できるのではないかと思います。廃止になる高樋線に替わって、利用しやすい形で運行するという事になれば住民は受け入れると思います。

○武田会長

猿田委員、何かありませんか。

○猿田委員（五城目地区町内会長会）

実績をみると、一人を1回運ぶのに平均1,000円の経費がかかっているということです。この経費を下げするためには利用者を増やしていくことだと思いますが、そのために何か考えていますか。

○大石（事務局）

実証期間中も利用者を増やすための取り組みをしてきました。例えば、乗車券の半券を10枚ためれば粗品と交換する、1回目は、エコバッグ、2回目はおしぼりタオルと交換するなどして多くの人に利用してもらい取り組みをしました。又、ポケットティッシュを作成してまだ利用していない人に配ってPRしてもらいこともしました。まだ登録していない人は、乗合タクシーの良さが伝わっていないからではないか、利用して良さがわかる人からティッシュを配ってもらい乗合タクシーの良さを伝えてもらうという利用促進キャンペーンです。

○武田会長

他にございませんか。北嶋委員、ありませんか。

○北嶋委員（湖東タクシー有限会社）

時間をみれば、八郎潟線の乗り継ぎに合うような感じがします。馬場目線と同様に宣伝をすれば利用者が増えると思います。

○武田会長

他にありませんか。

○佐々木委員（合資会社五城目タクシー）

実証運行と本運行をやらせてもらっています。地域233名の登録者に対して、登録して利用していただきありがたいと思っています。スムーズに運行する一番の対策は、登録者の名前と顔と自宅を覚えることです。又、自宅で待機している人、自宅の前に出て待っている人、道路に出てくる人といろいろなお客さんがおりますので、お客さんの利用の仕方も把握することが大切です。料金をいただいているので、お客さんを待たせたり迷惑をかけないように気を使って運行しておりますが、実は今までに、どちらの間違いかわかりませんが2人程取り残したことがあります。この辺は、間違いが起こらないように、運行委託業者として今後も努力していかなければいけないと考えています。

会社の収入面では、運行便数で契約しているので利用人数は関係がありません。土、日は1日1便しか利用者がいない時もありました。お願いして運行日を増やしてもらったのですが、実際に運行してみると土、日の利用者は少ないです。一般のお客さんの他に、通勤、通学に利用してもらえないか呼びかけをしています。が応えてもらえない状況です。

車中での問題もあります。一緒に乗りたくないなど、狭い地域の中で走っているのでいろいろな問題は避けられません。1年間運行してきて、このような問題があることも知っておいて頂きたいと思い発言といたします。

○武田会長

五城目タクシー、佐々木委員からは1年間運行してきてのいろいろな問題等話していただきました。一関委員、何かありませんか。

○一関委員（秋田中央トランスポート株式会社）

スライドを見て感じたことですが、乗合タクシーのいい面の一つに大きな買い物に対応していることがあります。最大のメリットだと思います。富津内線でも小型車ならではのできることを最大限にPRしていけば、人数の確保に望みがあると思います。担当者から頑張ってもらいたいです。

○齊藤委員（秋田中央交通株式会社）

私の方からは、4月以降も存続する内川線バス路線についてお話いたします。

内川線は厳しい状況にありますが存続を考えていかなければならないと思います。老いたらどうするかという心配を住民の方はもっていますので、公共交通を残すということを頭において考えてもらいたいです。内川線は、下山内、上山内の旧国道を走っていますが今現在ルート変更を検討しています。仮に、内川線のルートがバイパス経由となった時に、下山内の人たちがルートが変わったことに対応できるか心配されるので、できるのであれば、町にケアをお願いしたいと思っています。ご協力をお願いします。

○武田会長

内川線バス路線のバイパス経由等のルート変更については、今後陸運支局にお願いしていきたいと思っています。学校の立場から石井委員、お願いします。

○石井委員（五城目町校長会）

4月から内川小学校が五城目小学校と統合になります。そうなった時、内川はスクールバスになるのでしょうか、馬場目小学校のように乗合タクシーを利用することになるのでしょうか。

○大石（事務局）

スクールバスの件ですが、1回目の協議会ではスクールバスも一緒に考えていく可能性があるということで話し合ってきました。検討してみるとスクールというのは一時的な時間に多くの子供たちが利用するという特殊なものです。それに見合うようにすると時間的に大きな車両を運行させなければなりません。ともすれば、日中の生活の足としての運行では無駄が大きくなってしまいます。よって、スクールバスについては生活の足とは別に考えなければならないのではないかとということで、今現在、教育委員会で内川小の登下校も含めて検討中です。

○浅野委員（代理：鑑）（秋田県秋田地域振興局）

登録することによって登録料がかかるのですか。

○大石（事務局）

登録料2,000円が必要です。ただし、登録と同時に2,000円分の乗車券を渡すので実質は0円です。この辺の意図としては、仮に登録料を0円にしてしまえば、まったく利用の意思のない人も無制限に登録してしまい、本当に利用が必要な人を把握できなくなるからです。

○浅野委員（代理：鑑）（秋田県秋田地域振興局）

路線バスだと誰でも利用できていたが登録した人だけしか利用できない、でもそのことでデメリットが出てこないということをアピールしていったらいいのではないのでしょうか。

○武田会長

他にありませんか。それでは（2）高樋線の代替交通（案）について、承認としてよろしいでしょうか。

○委員全員

異議なし

○武田会長

それでは、協議（２）については、承認したものといたします。ここで10分間の休憩とします。

3時20分 休憩

3時30分 再開

○武田会長

それでは再開します。協議（３）について説明願います。

○事務局（大石）

（協議（３）について提案理由の説明）

○一関委員（秋田中央トランスポート株式会社）

（資料により事業計画について説明）

○武田会長

五城目循環バス計画（案）が提案されました。このことについて何かありませんか。

○草皆委員（馬場目地区町内会長会）

話を聴いて、それぞれの地域でも似たような話がありました。提案があったということは好ましい方向であると思います。五城目町への誘客を盛んに言われている中での提案であると思います。地域住民、行政、観光協会、トランスポート、各団体が一体となれる線が見えてきた感じがします。ルートなど具体的にはどうなのかわかりませんが、実証してみることは賛成です。

○大西委員（イオンスーパーセンター五城目店）

現在、乗合タクシーは土、日は運行していないのでありがたいです。是非、協力したいのでやっていただきたいと思います。

○鷲谷委員（湖東3町商工会）

専門家の視点から熟路した結論ではないかと思えます。ベストかどうかわかりませんが試行錯誤していくことが賢明であろうと思えます。地域が衰えていく中で観光拠点が増えたことはいいことです。これからの地域のあり方を考えた時いいことだと思うので進めていただきたい

です。

○八柳委員（大川地区町内会長会）

提案を見る限りでは、高速道路を挟んで東側での循環バスの運行計画で、森山地区、大川地区が抜けています。バスが通っていない大川地区、森山地区も含めた循環バスを考えてもらいたいと思います。

○一関委員（秋田中央トランスポート株式会社）

森山地区は面潟線、大川地区は八郎潟線があるので入っていけない状況です。今回の提案は丸型にコースを取って運行する案ですが、このあと循環バスが理解いただければ8の字を描くコースもできると考えています。

○佐々木委員（合資会社五城目タクシー）

乗合タクシーと競合する部分があるのでどうかと考えましたが、循環バスが効果が上がると乗合タクシーももっと別の考え方ができるのではないかと、実証して検討して、又実証して検討を繰り返しながら行政も一緒に考えてもらいたいと思います。乗ってみて是非感想を聞かせて欲しいと思います。

○田中委員（五城目警察署）

五城目署にきて2年目になりますが、まだネコバリ岩を見ていないので、仮に運行されれば乗車し観光巡りをしたいと思います。とても夢のある提案だと思います。狭い路線もありますがバスの大きさはどう考えていますか。

○一関委員（秋田中央トランスポート株式会社）

貸切を考えており、中型か小型でスタートしたいと考えています。ネコバリ岩まで運行がある季節運行の場合は小型を運行することになると思います。安全、安心な運行を考えます。停めるスペースを確保してからはありますが、各施設の戸口までバスをつけるところまでサービスしたいと思っています。詳しくは、今後陸運支局と相談していききたいと思います。

○武田会長

(3)の五城目循環バス計画(案)について皆さんから承認を得たものとしてよろしいでしょうか。

○委員全員

異議なし

○武田会長

では、以上で、本日の協議は終了といたします。その他、何かございませんか。事務局の方



から今後の予定など連絡等ありましたらお願いします。

○事務局（大石）

平成21年の半年、実証運行をしてきました。事業終了後、自己評価を1月末まで提出しなければならないので、次回の協議会は1月中旬に開催したいと思います。

事業計画、予算関係等を案件にしたいと考えております。


○武田会長

以上をもちまして第2回五城目町地域公共交通協議会を終了いたします。長時間ご苦労様でした。

午後3時52分終了

会議録署名員

(佐々木 輝毅)

佐々木 輝毅 

会議録署名員

(石井 正)

石井 正 

## 五城目町地域公共交通協議会

### 【委員】

平成21年12月17日現在

No	分野	所 属	役 職	氏 名	備 考	12/17 出欠状況
1	五城目町	五城目町	副町長	武 田 和 栄	会長	出席
2	公共交通事業者	秋田中央交通株式会社	取締役 営業本部長	齊 藤 芳 博		出席
3	公共交通事業者	秋田中央トランスポート株式会社	取締役 統括部長	一 関 広 美		出席
4	公共交通事業者	合資会社五城目タクシー	常務	佐々木 輝 毅	前任： 伊藤誠	出席
5	公共交通事業者	湖東タクシー有限公司	代表取締役	北 嶋 透 志 雄		出席
6	公共交通事業者の運転者が組織する団体	秋田県交通運輸産業労働組合協議会 秋田中央交通労働組合	書記長	佐々木 明		出席
7	道路管理者	秋田県秋田地域振興局 建設部 企画道路課	課長	浅 野 英 樹		代理 鈴木広
8	道路管理者	五城目町建設課	課長	石 井 光 雅		出席
9	運搬計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者	株式会社あつたか五城目	総務部長	土 橋 文 平		欠席
10	秋田県警察	五城目警察署	交通課長	田 中 久 好		出席
11	秋田県	秋田県建設交通部建設交通政策課	上席主幹	保 坂 啓 一		代理 高橋昭
12	住民・公共交通利用者	五城目町身体障害者協会	会長	伊 藤 英 紀		欠席
13	住民・公共交通利用者	五城目町老人クラブ連合会	会長	佐々木 憲 夫		欠席
14	社会福祉協議会	五城目町社会福祉協議会	事務局長	朝 野 暢 稔		欠席
15	住民・公共交通利用者	五城目町PTA連合会	会長	齊 藤 英 範		欠席
16	住民・公共交通利用者	五城目地区町内会長会	会長	猿 田 由 男		出席
17	住民・公共交通利用者	馬川地区町内会長会	会長	館 岡 昭 雄		出席
18	住民・公共交通利用者	馬場目地区町内会長会	会長	草 皆 稔		出席
19	住民・公共交通利用者	富津内地区町内会長会	会長	島 山 啓 作		出席
20	住民・公共交通利用者	内川地区町内会長会	会長	松 橋 武		欠席
21	住民・公共交通利用者	大川地区町内会長会	会長	八 柳 善之丞		出席
22	住民・公共交通利用者	森山地区町内会長会	会長	小 玉 京 蔵		欠席
23	東北運輸局秋田運輸支局	東北運輸局秋田運輸支局	首席運輸企 画専門官	藤 原 博 之		出席
24	商業施設関係	湖東3町商工会	副会長	鷺 谷 嘉三郎		出席
25	商工業関係	イオンスーパーセンター五城目店	店長	大 西 義	前任： 大杉幸三	出席
26	病院関係	湖東総合病院	事務長	熊 谷 勉		欠席
27	学校関係	五城目町校長会	会長	石 井 正		出席
28	学校関係	五城目町教育委員会	教育長	伊 藤 恵 朗	副会長	出席

28人中出席者 計20人

### 【事務局】

No	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考	12/17 出欠状況
1	五城目町	まちづくり課	課長	石 川 重 光	事務局長	出席
2		総務課	課長	嶋 崎 和 良	出納員	欠席
3		学校教育課	課長	佐 藤 恒 也		出席
4		まちづくり課	課長補佐	廣 嶋 司		欠席
5		まちづくり課	主査	小 玉 洋 子	文書管理責任者	出席
6		まちづくり課	主査	門 間 良 雄		出席
7		まちづくり課	主査	猿 田 仁		欠席
8		まちづくり課	主任	大 石 靖 宜		出席
9		総務課	主任	石 井 忠 大		出席
10		学校教育課	主事	工 藤 博 亨		出席

10人中出席者 計7人